

基本問題

- ① 日本国憲法の基本原理の一つで、国の政治の在り方を最終的に決める権力が国民にあることを何というか。
- ② すべての国民が参加して決定する政治のしくみや考え方を何というか。
- ③ 選挙などで国民に選ばれた代表者が議会で話し合っ行う政治のしくみを何というか。
- ④ 条文の修正や追加、削除などにより、憲法の内容を改めることを何というか。
- ⑤ ④のためには、国会が国民に対して④の発議を行い、その後国民投票が行われる。この国民投票は何歳以上の国民が投票できるか、書きなさい。
- ⑥ 国民投票の具体的な手続きなどが定められた、2007年に制定され、2010年に施行された法律を何というか。
- ⑦ 天皇が内閣の助言と承認によって行う、日本国憲法に定められた形式的、儀礼的な行為を何というか。
- ⑧ 次の()の中で、天皇が行う⑦の行為としてあてはまらないものをすべて選び、その記号を書きなさい。

ア：内閣総理大臣の指名	イ：内閣総理大臣の任命	ウ：最高裁判所長官の指名
エ：最高裁判所長官の任命	オ：国会の召集	カ：自衛隊の最高指揮官
キ 衆議院の解散		

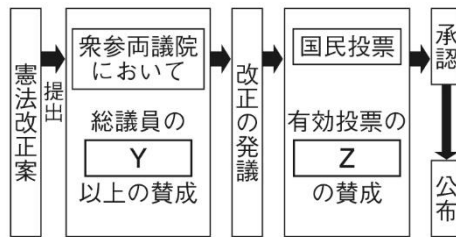
① 国民主権 (主権在民)	② 民主主義	③ 議会制民主主義 (間接民主制)	④ 憲法改正 (改憲)
⑤ 18 歳	⑥ 国民投票法	⑦ 国事行為	⑧ ア、ウ、カ (順不同)

発展問題

資料1 日本国憲法 第一条

天皇は、日本国の(X)であり日本国民統合の(X)であつて、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基く。

資料2 憲法改正の手続き



資料3 日本国憲法第三条

天皇の国事に関するすべての行為には、()を必要とし、内閣が、その責任を負ふ。

- ① 資料1中にあるXに入る語句を書きなさい。
- ② 資料1中の下線部に関して、国民主権を効果があるものにするために、国民一人一人が何をすることが重要ですか。その内容を書きなさい。
- ③ 資料2中のYとZにあてはまる内容を書きなさい。
- ④ 憲法改正案が承認されたのち、それを公布するのは誰ですか。
- ⑤ 憲法改正に慎重な手続きが採られているのはなぜですか。その理由を書きなさい。
- ⑥ 資料3中の()に入る内容を書きなさい。
- ⑦ 次の【 】の中で、天皇の国事行為としてあてはまらないものを1つ選び、その記号を書きなさい。
 【 ア：衆議院の解散 イ：法律の公布 ウ：栄典の授与 エ：条約の締結 】

①	象徴	②	(例) 国民一人一人が民主主義を担い、政治に積極的に参加すること。	
③	Y (例) 三分の二	Z (例) 過半数	④	天皇
⑤	(例) 憲法は国の権力を制限し、国民の人権を保障する重要な法なので、国民主権の原理を強く反映させるべきだと考えられているから。			
⑥	内閣の助言と承認		⑦	エ